

KT師の勝負レース

2020. 11. 22

阪神 7R

◎15 番ヒロシゲサンライズ

○13 番メイショウフオイル

▲4 番ダイシンイナリ

☆7 番ブッチーニ

△6 番ポピュリズム

△8 番レッドブロンクス

△16 番バーニングソウル

次点 5, 2, 10, 11, 3, 9

今開催の同コースはノーザンダンサー系や
欧州型などの馬力に優れた血統の短縮が好調。
◎は父が同系統の兄はダートの OP 特別でも好走。
素質は秘めている。

東京 11R

◎4 番エイシンポジション

○13 番ミッキーワイルド

▲11 番メイショウテンスイ

☆10 番テーオージーニアス

次点 7, 15, 8, 12, 14, 3, 9, 5

◎は先週の同コース(3 勝クラス)勝ち馬と同じく
サンデー系と米国短距離型の配合。
前走は 1200m への短縮と 2 走前に休み明けを好走した反動が響いた。
得意の 1400m で巻き返し見込む。

阪神 12R

◎14 番ドウドウキリシマ

○3番ケイアイターコイズ

▲10 番リーピングリーズン

☆11 番モズレジーナ

次点 16, 7, 2, 1, 9,13, 5, 4, 6,15, 8

◎は今開催の同コースで好調な馬力に優れた血統の短縮。

父の配合は今の馬場向き。

▲は同配合の兄がダート 1400m の準 OP 好走馬。

短縮も得意としていた。初の 1400m 以下で変わり身見込む。

重賞

阪神 11R マイル CS

◎8番インディチャンプ

○4番グランアレグリア

△17 番サリオス

次点 14, 9, 7, 2, 6

◎の母系は G1 で通用するスプリンターを

続々と出すトキオリアリティーの一族。

末脚のスピードを強化する血統で今の馬場、コース向き。

父ステイゴールドは、キャリアが強みになる血統。

競馬場が異なるマイル G1 で 2 勝。

前走は 2 走前に短縮の休み明けで走った反動と落鉄。

休み明けは非根幹距離延長と叩き台で出走した時のみ。

狙った条件ならば、しっかりパフォーマンスを発揮できる可能性は高い。

連対(1 着も)期待。

ただし、他の人気馬も積極的には消せない。

勝負レース評価

阪神 7R

本命馬複勝確率 20%

東京 11R

本命馬複勝確率 30%

阪神 12R

本命馬複勝確率 40%

複勝確率は的中率の目安で、自信度とは関係ありません

(選ばれたレースは僕の予想スタンスの中では、まあまあ自信があるつもりです)

<予想について>

・馬券は◎→○▲☆△の本線。

・3連複フォーメーションの高配当で◎→○▲☆△→○▲☆△×

or 当日 100 倍以内の馬の組み合わせで3連複 200 倍以上

(オススメはしませんが、3連単マルチなら 1000 倍以上)

の高配当をおすすめします

(荒れるレースを積極的に選んでいるので、

◎が3着以内。かつ○▲☆△も3着以内に入り、

3連複 200 倍(3連単 1000 倍以上)はトータルでは

優秀な回収率を記録しています)

<重賞について>

重賞は、平場とはレースの性質も異なることもありますので

下記に示すような、3連複、3連単は以下のフォーメーションを推奨します

(点数が多いので、◎の単勝。○▲△で2桁人気の複勝だけを

参考にして頂いてお楽しみいただくのもお勧めです)

3連複

◎○→○▲☆△→○▲☆△×のフォーメーション

3連単

◎○→○▲☆△→○▲☆△×(2、3着)のフォーメーション